

“明治安田生命 ふるさと関西を考えるキャンペーン44年目”

冊子「関西の風物詩」を発行

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、2019年度の「関西を考える会」の冊子「関西の風物詩」（A4判・本文88ページ）を発行します。

明治安田生命「関西を考える会」（代表 浅村 真吾）は、1976年（昭和51年）以来、地域・社会貢献活動の一環として関西の歴史・文化を探る活動を続け、毎年さまざまなテーマ（※1）で冊子を発行してきました。

44年目にあたる今回は、「関西の風物詩」と題して、有識者86人からいただいたコメントを中心に、関西2府4県の風物詩を季節ごとに掲載しています。

本冊子は関西一円の方にお読みいただくため、関西2府4県の図書館等にも寄贈いたします。

当社は、「地域社会との絆」を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしています。今後も本活動を通じて、関西の活性化によりいっそう貢献していきます。

（※1）近年の冊子テーマについては、**別紙**をご参照ください。

【冊子に掲載されている風物詩（抜粋）】

- 春の風物詩：おいさで漁、湖岸の桜並木、野田藤、イカナゴ、淡嶋神社の雛流し
- 夏の風物詩：厄除けの消し炭、佐用町のひまわり畑、ハモ、河内音頭、なら燈花会
- 秋の風物詩：串柿の里、般若寺のコスモス、千里ニュータウンの並木道、黒大豆の枝豆
- 冬の風物詩：初冠雪、寒天の天日干し、大根焚き、神戸ルミナリエ、オコナイ
- 地域の風物詩：無人駅の花暦、大阪の夕陽、グリコ看板の着せ替え、宝塚の四季

冊子は無料（おひとりさま1冊限り）で配付します。ご希望の方は、明治安田生命大阪本部「関西を考える会」、または関西2府4県の当社「お客さまご来店窓口」（※2）までお越しください。郵送ご希望の場合は、送料300円分の切手を同封のうえ、以下までお申し込みください。詳しくは当社公式ホームページ「明治安田生命 関西を考える会」（※3）をご覧ください。

（※2）所在地など詳細は、「関西を考える会」までお問い合わせください。

（※3）<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/kansai/>

〒541-0054

大阪市中央区南本町1-7-15 明治安田生命堺筋本町ビル9F

明治安田生命大阪本部「関西を考える会」 TEL 06(6260)2513

以上

<ご参考：明治安田生命「関西を考える会」近年の冊子テーマ>

年度	冊子タイトル
2001年	関西の祭り百景 ～関西の祭り文化考～
2002年	関西の山風土記 ～山を通してみる関西の歴史と文化～
2003年	関西の池紀行 ～池が映す歴史と文化～
2004年	始まりは関西 ～進取の精神と風土を探る～
2005年	関西と寺社 ～寺社を通じてみる関西～
2006年	記憶のシーン ～今はない関西、残したい関西～
2007年	笑いのディクショナリー ～関西の笑い、日本の笑い～
2008年	関西の道を巡る
2009年	昭和と関西の40年
2010年	関西のまち
2011年	関西の駅
2012年	関西うまいもんばなし
2013年	探検！発見！関西の近代化遺産
2014年	関西から おもてなし
2015年	関西の橋づくし、橋めぐり
2016年	関西のろおじ（路地）散歩
2017年	ココぞ関西、だけでない関西
2018年	音で感じる関西
2019年	関西の風物詩